

小笠原村 一般廃棄物処理施設 維持管理情報 (令和元年度)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律（平成22年法律第34号。平成22年5月19日公布。）による、改正後の同法9条の3第6項（平成23年4月1日施行）の規定により、廃棄物処理施設の維持管理情報を下記のとおり公表します。

小笠原村 建設水道課
最終更新日：令和2年4月20日
情報の公表期間：令和4年4月30日まで

1-1. 焼却施設

施設名	父島クリーンセンター
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

1-2. 焼却施設運転状況

項目	イ.焼却 処理量	ロ.燃焼ガス温度等 (連続測定)			ハ.ばいじん 除去日	ニ.ばい煙濃度 (ダイオキシン類は年1回以上、それ以外は6月に1回以上測定)							
	[種類] 焼却 ごみ	温度	一酸化炭素		[除去箇所] 排ガス 冷却室 及び 集塵機	測定日 / 分析日	ダイオ キシン類	硫黄 酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素 酸化物		
測定場所		燃焼室 出口	集塵機 入口	煙突 中段	測定 日		煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段		
単位	ton	℃	℃	ppm	日	月/日	ng-TEQ/m ³ N	m ³ /h	g/m ³ N	mg/m ³ N	volppm		
維持管理基準		≥800	概ね ≤200	100			10	[測定毎 計算値]	0.25	700 (430ppm 相当)	250		
令和 元年	4月	58.83	848~ 985	152~ 184	5.1~ 68.0	11	1,8,15,22	-	-	-	-	-	
	5月	40.52	784~ 986	161~ 234	4.1~ 59.5	31	6,13,17, 27	-	-	-	-	-	
	6月	51.78	831~ 985	169~ 230	25.2~ 72.1	8	3,10,17, 24	-	-	-	-	-	
	7月	54.81	825~ 985	170~ 187	22.8~ 48.6	27	1,8,15,22	-	-	-	-	-	
	8月	48.62	812~ 985	167~ 185	7.2~ 16.5	17	5,10,19, 26	-	-	-	-	-	
	9月	53.93	856~ 985	169~ 188	10.5~ 76.3	19	2,9,16, 23,30	9/27	0.63	0.0051 [5]	0.002未満	15	67
	10月	38.22	840~ 985	172~ 184	4.3~ 88.6	2	7,14,21, 28	-	-	-	-	-	
	11月	43.82	866~ 989	153~ 185	3.8~ 50.1	26	11,18,25	-	-	-	-	-	
	12月	64.80	842~ 985	169~ 187	3.0~ 96.8	13	2,9,16,23	-	-	-	-	-	
	令和 2年	1月	54.07	862~ 980	170~ 185	2.0~ 87.0	17	6,13,20, 27	-	-	-	-	-
		2月	51.34	810~ 980	167~ 186	15.1~ 72.8	17	3,10,17, 24	-	-	-	-	-
		3月	53.03	882~ 979	167~ 187	4.5~ 53.0	7	2,9,16,30	-	-	-	-	-

注1) 排ガス中の一酸化炭素濃度及びばい煙の測定結果は、酸素濃度12%の換算値。

注2) 固形燃料(水分、温度、外観)と固形燃料保管設備内(温度、一酸化炭素濃度、清掃年月日)に係る記録は、該当しないため表記していません。

2-1. 最終処分場（管理型最終処分場）

施設名	父島埋立処分場
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

採水場所： 地下水上流側＝No.1モニタリングピット
 地下水下流側＝No.2モニタリングピット
 放流水＝放流水槽出口

2-2. 埋立状況、地下水等の状況

項目	埋立状況			地下水、放流水等の状況									
	埋め立てた一般廃棄物			採水 及び 分析日	地下水 上流側		地下水 下流側		放流水				
種類	焼却灰	飛灰	合計		月/日	電気 伝導率	塩化物 イオン	電気 伝導率	塩化物 イオン	水素 イオン	BOD	COD	SS
単位	ton	ton	ton			μs/cm	mg/L	μs/cm	mg/L	-	mg/L	mg/L	mg/L
維持管理基準										5.8~ 8.6	≤60	≤90	≤60
令和 元年	4月	10.71	1.43	12.14	4/2	1,081	273	1,773	532	7.8	-	3.2	0.0
	5月	7.92	2.04	9.96	5/13	1,150	289	1,820	535	7.8	-	4.8	0.2
	6月	8.12	1.67	9.79	6/12	1,032	260	1,697	500	7.7	-	7.3	0.3
	7月	8.50	1.71	10.21	7/1	1,022	252	1,661	482	7.8	-	6.7	2.2
	8月	7.59	0.94	8.53	8/5	996	252	1,631	482	7.8	-	5.3	0.2
	9月	7.96	2.04	10.00	9/26	980	252	1,655	489	7.8	-	9.1	0.8
	10月	6.09	0.92	7.01	10/18	508	124	1,653	500	8.0	-	8.7	0.1
	11月	6.20	1.19	7.39	11/8	505	119	1,653	500	8.0	-	7.3	0.1
	12月	10.29	1.58	11.87	12/2	741	183	1,653	489	8.0	-	7.4	0.5
令和 2年	1月	8.94	1.50	10.44	1/7	709	177	1,640	489	8.0	-	7.7	0.0
	2月	7.57	1.42	8.99	2/3	814	202	1,603	482	8.0	-	7.3	0.1
	3月	8.29	1.98	10.27	3/2	888	223	1,583	461	8.0	-	7.2	0.0
※異常時に措置を講じた年月日及び内容等													

注3) 地下水及び放流水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を行い、結果は別紙にて公表します。

2-3. 埋立地、浸出液処理設備、その他施設の状況

点検箇所	点検日	擁壁等	遮水工	調整池 (調整槽)	浸出液 処理 設備	導水管 等防凍 措置	点検結果凡例
							○：異常なし ×：異常あり -：亜熱帯気候のため防凍措置無し
令和 元年	4月	4/2	○	○	○	○	-
	5月	5/13	○	○	○	○	-
	6月	6/12	○	○	○	○	-
	7月	7/1	○	○	○	○	-
	8月	8/5	○	○	○	○	-
	9月	9/26	○	○	○	○	-
	10月	10/18	○	○	○	○	-
	11月	11/8	○	○	○	○	-
	12月	12/2	○	○	○	○	-
令和 2年	1月	1/7	○	○	○	○	-
	2月	2/3	○	○	○	○	-
	3月	3/2	○	○	○	○	-
※異常時に措置を講じた年月日及び内容等							

2-4. 残余の埋立容量

計測日	平成31年3月31日
残余容量	9,894m ³

2-2. 埋立状況、地下水等の状況 (別紙)

計量の対象	計量の結果			維持管理基準値(基準省令)			
	地下水の上流側	地下水の下流側	放流水槽	地下水等	放流水		
現地調査項目	探水年月日	令和元年9月28日	令和元年9月28日	令和元年9月28日	-	-	
	外観	無色透明	無色透明	淡褐色濁	-	-	
	臭気	無臭	無臭	微薬品臭	-	-	
	気温 ℃	24.5	25.8	26.8	-	-	
	水温 ℃	25.5	26.0	27.0	-	-	
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.0041	0.000043	0.000012	1以下	10以下	
地下水の水質汚濁に係る環境基準	アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	検出されないこと
	総水銀	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下	0.005以下
	カドミウム	mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.01未満	0.003以下(水濁法)	0.03以下(水濁法)
	鉛 ¹⁾	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	六価クロム	mg/L	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05以下	0.5以下
	砒素	mg/L	0.002未満	0.002未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	全シアン ²⁾	mg/L	不検出	不検出	0.1未満	検出されないこと	1以下
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	不検出	不検出	0.0005未満	検出されないこと	0.003以下
	トリクロロエチレン	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.03以下	0.3以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	0.002未満	0.02未満	0.02以下	0.2以下
	四塩化炭素	mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.002未満	0.002以下	0.02以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004未満	0.0004未満	0.004未満	0.004以下	0.04以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002未満	0.02未満	0.1以下	1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	0.001未満	-	0.4以下
	1,2-ジクロロエチレン ³⁾	mg/L	0.004未満	0.004未満	-	0.04以下	-
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下	3以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.006未満	0.006以下	0.06以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.002未満	0.002以下	0.02以下
	チウラム	mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.006未満	0.006以下	0.06以下
	シマジン	mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.003未満	0.003以下	0.03以下
	チオベンカルブ	mg/L	0.002未満	0.002未満	0.02未満	0.02以下	0.2以下
	ベンゼン	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	セレン	mg/L	0.002未満	0.002未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	1,4-ジオキサン	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.05未満	0.05以下	0.5以下
	塩化ビニルモノマー	mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.002未満	0.002以下	-
ホウ素	mg/L	0.1	0.1未満	1未満	1以下[水濁法]	50以下	
フッ素	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.8未満	0.8以下[水濁法]	15以下	
硝酸性窒素	mg/L	0.7	0.6	1.3	10以下(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素として)[水濁法]	-	
亜硝酸性窒素	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-	-	
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-	200以下 ⁴⁾	
電気伝導率	mS/m	104	177	93	-	-	
塩化物イオン濃度	mg/L	230	460	220	-	-	
過マンガン酸カリウム消費量	mg/L	1.5	3.7	17	-	-	
放流水追加工項目	水素イオン濃度(pH)	pH	-	-	7.5	-	5.8以上8.6以下
	有機燐化合物	mg/L	-	-	0.1未満	-	1以下
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	-	-	1未満	-	60以下
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	-	-	8.0	-	90以下
	浮遊物質(SS)	mg/L	-	-	1未満	-	60以下
	n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)	mg/L	-	-	2未満	-	5以下
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油類)	mg/L	-	-	1未満	-	30以下
	フェノール類	mg/L	-	-	0.05未満	-	5以下
	銅	mg/L	-	-	0.05未満	-	3以下
	亜鉛	mg/L	-	-	0.05未満	-	2以下
	溶解性鉄	mg/L	-	-	0.1未満	-	10以下
	溶解性マンガン	mg/L	-	-	0.05未満	-	10以下
	クロム	mg/L	-	-	0.02未満	-	2以下
	大腸菌群数	個/cm3	-	-	1	-	日間平均3,000個
窒素	mg/L	-	-	1.7	-	120(日間平均60)	
リン	mg/L	-	-	0.7	-	16(日間平均8)	

備考 1) 地下水の鉛に係る着工前の環境影響評価時(H8.2/21)の測定値は 0.091mg/l。

2) 全シアンに係る基準値については、最高値とする。

3) シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレンの合計量。

4) アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量。